

# LTE-Advanced FDD/TDD信号の作成／解析

## LTE-Advanced信号の詳細な解析

LTE-Advanced信号を使用して、コンポーネント／レシーバをテストできます。KeysightのLTE-Advanced用のSignal Studioと89600Bベクトル信号解析(VSA)ソフトウェアは、FDD/TDDモード用の最先端の信号作成／解析機能を備え、キャリア・アグリゲーションとクラスタ化SC-FDMAをサポートしています。

これらの組み合わせにより、LTE-Advanced信号の作成／解析に最適な優れた表示機能と高い信頼性を実現しています。

柔軟な  
キャリア・  
アグリゲーション

### 89600B VSAの高度な トラブルシューティング機能により、 複雑な信号の詳細解析が可能

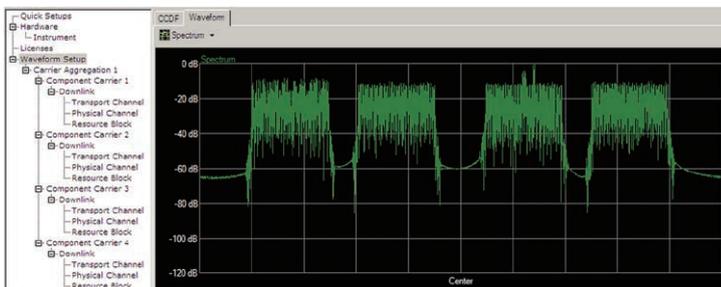
- 最大5個のCCの同時解析が可能：業界初!
- CCごとに独立した測定パラメータの設定が可能
- 89600B VSAのEVM、IQエラー、周波数誤差の測定機能を使用して、各CCのトラブルシューティングが可能
- 20:20解析表示機能により、最大20個の各トレースに20個のマーカを付けて同時表示が可能



最大5個のCCを同時に評価可能。測定パラメータを設定して、各CCのさまざまな測定が可能

### Signal Studioにより、広い帯域幅での複数の コンポーネント・キャリアの作成が可能

- 最大5個のコンポーネント・キャリア(CC)の同時作成
- LTE-Advanced固有の帯域幅／変調タイプなど、各CC用の独立したセットアップ・パラメータ
- サポートされるKeysight信号発生器のI/Q帯域幅(MXGベクトル信号発生器を使用の場合は最大100MHz)内で信号出力用の連続／非連続搬送波の作成
- 作成した信号の期待されるCCDFプロットやスペクトラム特性を調べることが可能



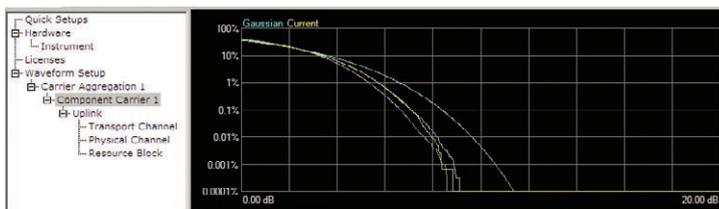
4個の20MHzコンポーネント・キャリアによるLTE-Advanced構成のスペクトラム

## Signal Studioを使用した 拡張アップリンク信号の作成と デバイスのストレス・テスト

- 任意の帯域幅のアップリンク信号用のタイプ1リソース割り当て構成でクラスタ化SC-FDMA信号の作成が可能
- 制御/データ(PUCCH/PUSCH)チャンネルを同時にリソース・ブロックに割り当て可能
- リソース・ブロック割り当ての変更、期待されるスペクトラム/CCDFプロットの作成により、DUTの最適信号やコーナケース信号を確認可能

## 89600B VSAのさまざまな 測定機能を使用した、UL信号の トラブルシューティング

- 複数のSC-FDMA割り当てのスロットごとの定義、同時解析のためのPUCCHおよびPUSCHチャンネルの設定が可能
- EVM、I/Qエラー、周波数誤差などの品質測定により、信号性能を把握可能
- トランジェント・エラーを見つけやすいディスプレイ・フォーマットなど、数値表示やトレース表示により、クラスタ化SC-FDMA信号の動作の調査が可能
- CCDFなどの統計測定を使用して、未フォーマット信号のパワー・プロフィールに関する情報を取得可能



10MHz拡張アップリンクLTE-AdvancedキャリアのCCDFプロット



オプションBHGを使用して、LTE-Advanced FDDアップリンクのクラスタ化SC-FDMA信号を徹底的に評価可能

## アップリンク用のクラスタ化 SC-FDMAのサポート



KeysightのLTE  
デザイン/テスト製品：  
より詳細な解析。  
信頼性の向上。  
LTE-Advancedをサポート。

LTE-Advanced FDD/TDD信号の作成/解析の詳細については、以下のWebサイトをご覧ください。

[www.keysight.co.jp/find/lte-advanced-software](http://www.keysight.co.jp/find/lte-advanced-software)

**キーサイト・テクノロジー合同会社**  
本社 〒192-8550 東京都八王子市高倉町9-1

### 計測お客様窓口

受付時間 9:00-18:00 (土・日・祭日を除く)

TEL ☎ 0120-421-345 (042-656-7832)

FAX ☎ 0120-421-678 (042-656-7840)

Email [contact\\_japan@keysight.com](mailto:contact_japan@keysight.com)

ホームページ [www.keysight.co.jp](http://www.keysight.co.jp)

記載事項は変更になる場合があります。  
ご発注の際はご確認ください。



© Keysight Technologies, 2015  
Published in Japan, January 14, 2015  
5990-7247JAJP  
0000-08cS